

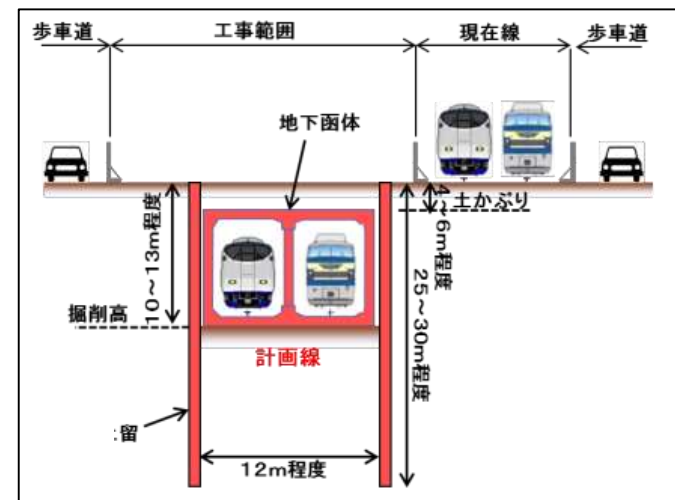
## 「JR 東海道線支線地下化・新駅設置事業」の工事について(北2工区)

近隣の皆様へ

この度、JR 東海道線支線の地下化・新駅設置の工事に着手する運びとなりました。工事着手に先立ち、工事概要についてご近隣の皆様にご説明させていただきます。工事中、皆様にご不便等をおかけしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



< 位置図 >



< 標準断面図 (A-A 断面) >

### ◆工事の内容

#### □ 準備工事

工事着手にあたり、工事範囲に工事用の仮囲いを設置します。

#### □ 土留工事

土の崩壊防止対策として、掘削前に土留を設置します。

#### □ 地下函体新設工事(工区南側)

現在の位置で列車を運行しながら土留の内部を掘削し、地下に函体を新設します。

#### □ 仮線移設・現在線軌道撤去工事

先行して新設した地下函体上に線路(仮線軌道)を敷設し、当該工事完了後この線路に列車の運行を切换え、現在線軌道を撤去します。

#### □ 地下函体新設工事(工区北側)

仮線切换後に工区南側と平行して、現在列車が走っている北側部分の地下に函体を新設します。

#### □ 仮線軌道撤去工事

地下化切换後、仮線軌道を撤去します。

### ◆工事の施工について

(1) 工事完了時期 平成 36 年 3 月 31 日(予定)

※詳細工程については、別途周知させていただきます。

(2) 工事範囲 基本的には旧貨物ヤード内で施工します。

(3) 休日・作業時間

・日曜日は原則、作業休止日とします。

・作業時間帯(原則、昼間での作業とします。)

昼間:午前 8 時 00 分~午後 6 時 00 分

※ただし、下記の作業については、夜間作業とします。

夜間:午後 9 時 00 分~午前 7 時 00 分

・線路内の工事で、列車の運転に支障をきたす恐れのある作業

※また、以下の作業については、上記時間外にも行う場合があります

・長尺・重量物の資機材搬入や、道路を一部使用して行う作業で警察及び監督官庁からの指導がある場合

・振動・騒音を伴わない軽微な作業(翌日の準備、測量、軽作業等)

・緊急を要する作業(台風・大雨等の災害対策、災害の復旧工事等)

(4) 安全対策

・工事にあたっては、安全第一を重点においた施工計画をたて、安全パトロール、工事従事者への安全教育などを実施し、事故防止に努めます。

・工事用車両の通行においては、交通法規や定められた通行ルートを守ります。

・工事に使用する重機やクレーンに対しては、点検・対策を確実に実施し、故障や転倒事故等がないよう徹底します。

・車両出入口には誘導員を配置し、第三者優先の誘導を心がけ、出入口での事故防止に努めます。

(5) 環境対策

・工事に使用する建設機械は、低騒音型・低振動型、排出ガス対策型の指定機種を使用します。

・粉塵の飛散防止のため、ヤード内では適宜散水を行います。

・車両出入口では、必要に応じて高圧洗浄水によるタイヤ洗浄を行います。

・作業時の騒音・振動については、最小となるよう努めます。

・周辺環境への配慮について、工事関係者への教育を徹底します。

(6) 家屋調査

工事にあたっては、沿線の建物などに影響がないよう細心の注意を払い慎重に施工します。しかしながら万が一沿線家屋などに損傷が生じた場合に公正な補償をさせていただくため、対象となる家屋については、工事着手前の状態について調査を行う必要があります。調査にあたっては、専門の調査員を派遣し家屋調査を実施させていただきます。

(7) 工事等についての連絡先

事業主体(事業に関する事) 大阪市 建設局 (鉄道交差担当) TEL:06-6615-6762

発注者(工事内容に関わる事) 西日本旅客鉄道株式会社 TEL:06-6304-1016  
大阪工事事務所 大阪工事事務所

施工者(工事内容に関わる事) 東海道線支線北2地区T新設他工事JV  
(株式会社銭高組・西松建設株式会社) TEL:06-6535-7030\*

※現場事務所は準備中のため、(株)銭高組の連絡先です。現場事務所の連絡先が確定次第、別途周知させていただきます。